

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉ポートアリーナ
条例上の設置目的	スポーツの振興及び文化の向上を図るため。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	トップスポーツのホームゲーム開催や競技スポーツの国際大会・全国大会の開催、市民総体等の市民レベルの大会の開催の他、パラスポーツ施策の展開における拠点等、市スポーツ施策の中心的役割を果たす。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	市スポーツ施策と一体となり、パラスポーツ大会の受入れ、更には市内他施設において需要の吸収が困難な市民レベルの大会等の受入れを中心に行う。
制度導入により見込まれる効果	国際的・全国的なトップスポーツのイベントや各種文化イベントの開催が可能な高水準の設備を備えた集客施設ですが、今後、パラスポーツの更なる推進や他施設では吸収が困難な市民総体等の市民レベルの大会の優先的な受入れといった、市スポーツ施策の展開により、施設の効用を發揮することが大幅に制限されることで、収益性が低下することが予想されます。 したがって、市としては、指定管理者にそのような状況下で、本施設の提供する市民サービスを低下させることなく、安定的、継続的な運営を行うとともに、市スポーツ施策と一体となった柔軟かつ弾力的な管理運営を期待します。 また、本施設の管理運営において市が設定する成果指標及び数値目標は以下のとおりです。
成果指標※	① 施設利用者数 ② スポーツ教室開催数 ③ 協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数
数値目標※	① 250,000人／年 以上 ② 20教室／年 以上 ③ 3大会／年 以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	公益財団法人 千葉市スポーツ協会
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市中央区問屋町1番20号
指定期間	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)
選定方法	非公募
非公募理由	今後予定されている大規模改修に向けて、施設のあり方について再検討するため。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和6年度実績	達成率※
施設利用者数	260,000人(250,000人)	359,699人	138.3%(143.9%)
教室開催数	25教室(20教室)	26教室	104.0%(130.0%)
協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数	3大会	6大会	200.0%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	令和6年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	192,613	177,732	実績－計画	0
	計画	192,613	177,732	計画－提案	△ 1,287
	提案	193,900	177,650		
利用料金収入	実績	127,297	141,194	実績－計画	23,554
	計画	103,743	84,255	計画－提案	△ 9,772
	提案	113,515	84,225		
その他収入	実績	11,122	0	実績－計画	11,122
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	331,032	318,926	実績－計画	34,676
	計画	296,356	261,987	計画－提案	△ 11,059
	提案	307,415	261,875		

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	75,718	64,165	実績－計画	6,076	最低賃金の引上げ等に伴う人件費の高騰によるもの
	計画	69,642	66,186	計画－提案	354	
	提案	69,288	66,104			
事務費・管理費	実績	257,697	233,884	実績－計画	30,983	光熱費の増大、及び人件費の高騰に伴う委託費の増額
	計画	226,714	195,801	計画－提案	△ 11,413	
	提案	238,127	195,801			
委託費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
その他事業費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
間接費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	333,415	298,049	実績－計画	37,059	
	計画	296,356	261,987	計画－提案	△ 11,059	
	提案	307,415	261,905			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度
自主事業収入	実績	3,228	3,170
その他収入	実績	0	0
合計	実績	3,228	3,170

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度
人件費	実績	355	369
事務費	実績	251	322
管理費	実績		
委託費	実績	0	0
使用料	実績		
事業費	実績	2,700	2,933
利用料金	実績	1,072	1,199
その他事業費	実績		
間接費	実績		
合計	実績	4,378	4,823

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和6年度	【参考】令和5年度
必須業務	収入合計	331,032	318,926
	支出合計	333,415	298,049
	収支	△ 2,383	20,877
自主事業	収入合計	3,228	3,170
	支出合計	4,378	4,823
	収支	△ 1,150	△ 1,653
総収入		334,260	322,096
総支出		337,793	302,872
収支		△ 3,533	19,224
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		なし	

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数	A	市設定目標の143.9%
スポーツ教室開催数	A	市設定目標の130.0%
協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数	A	指定管理者設定目標の200.0%

※コロナによる影響については、「7総括 (2) 市による評価」で考慮して評価する。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
- B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
- C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
- D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
- E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

※コロナによる影響については、「7総括 (2) 市による評価」で考慮して評価する。

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- －：対象外 (市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	C	C	
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	C	C	
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	A	C	メインアリーナ内の照度を保つために100万円を超える照明の交換修繕を行ったことや老化した給排水設備や天井部の雨漏り修繕を行い、施設の安全性の維持を図ったとして自己評価がAであったが、当該交換修繕自体はこれまでも周期的に行っていたものであること、また施設内ほかの場所においては恒常的に雨漏りが残されていることから、市の評価をC評価とした。
施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	A	B	年度によって異なるアルティアリー千葉の興行日程の受入れと併せて、千葉駅周辺の通信教育高校や日本語学校の運動会等のイベントを合間に誘致し、施設の立地を活かした利用促進を図っていたことは管理運営の基準等に定める水準を上回るものと評価できるが、メインアリーナ・サブアリーナともに利用率は令和5年度と同程度であることから、自己評価及び補正シート上のA評価からB評価へと改めた。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免 利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	B	C	施設内の意見箱を増やすことで利用者への意見聴取の機会を増やしたとして自己評価はBであったが、意見の聴取は管理運営の基準等に定める水準のとおりであるものと判断し、C評価とした。
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施	B	B	取支が赤字となってしまったが、光熱費支出が増えたこと（猛暑による館内空調の使用数量増及び単価上昇によるもの）、また、市が実施した吊天井工事による影響で、令和6年度9月～3月末の間、サブアリーナの利用が休止となったことで減収が生じたこと等、環境的な要因によるものであり、そのような中で、昨年度に引き続き、ナショナルトレーニングセンター事業及びパラスポーツフェスタらば等の事業運営やアルティアリー千葉のホームアリーナとして、バスケットボール教室の開催や1,613人の観戦招待を行う等、施設が提供する市民サービスを低下させることなく、事業を実施していたため、市の評価をBとした。
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	C	C	
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
パラスポーツやバスケットボールの受入れ体制を整えられていることは、評価できる。	令和5年度	引き続き、パラスポーツ及びバスケットボールの受入れ体制を維持した。 ナショナルトレーニングセンター事業については、令和7年4月からの更新も決定した。
利用者人数が昨年から大幅に伸ばされているということが評価できる。	令和5年度	利用者人数を維持するため、上述の利用促進を図った。
アンケートを幅広くとっており、ビジョン、ミッションに沿う運営体制が評価できる。	令和5年度	常時設置している意見箱の設置個所を増やし、意見・要望数が大きく増えた。 (件数41件、前年比+18件)

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	施設利用者に対し、アンケート用紙を配布
	回答者数	203件 (対象期間：令和7年1月4日(土) ~ 令和7年2月28日(金))
	質問項目	下記のとおり
結果	○回答者の属性について	
	(1)年齢	(2)居住地
	10代 39件 19%	千葉県内 158件 79%
	20代 36件 18%	千葉県外 43件 21%
	30代 32件 16%	201件 (未回答2件)
	40代 32件 16%	
	50代 19件 9%	
	60歳以上 44件 22%	
	202件 (未回答1件)	
	(3)利用時間について	
9時～13時(午前) 68件 34%		
13時～17時(午後) 29件 15%		
17時～21時(夜間) 74件 37%		
9時～17時 8件 4%		
13時～21時 10件 5%		
9時～21時 11件 6%		
200件 (未回答3件)		
(4)施設の利用頻度について	(5)利用目的について	
毎週 79件 39%	競技力・体力の向上 109件 54%	
2週に1回 33件 16%	体育授業・学校行事への参加 5件 2%	
月に1回程度 22件 11%	会社の親睦イベントへの参加 1件 0.5%	
3ヶ月に1回程度 22件 11%	健康維持のため 62件 31%	
半年に1回程度 10件 5%	ダイエット 16件 8%	
年に1回程度 12件 6%	リハビリ 3件 1%	
初めて 17件 8%	その他 6件 3%	
その他 6件 3%	202件 (未回答1件)	
201件 (未回答2件)		
○施設（ポートアリーナ）全般について		
(1)館内の明るさについて	(2)館内の温度について	
非常に良い 69件 34%	快適 71件 35%	
まあまあ良い 56件 28%	まあまあ快適 52件 26%	
普通 52件 26%	普通 70件 35%	
やや暗い 22件 11%	やや不快 8件 4%	
暗い 3件 1%	不快 0件 0%	
202件 (未回答1件)	201件 (未回答2件)	
(3)館内の清潔感について	(4)ポートアリーナ事務室スタッフの対応について	
非常にきれい 61件 30%	非常に良い 110件 54%	
まあまあ良い 82件 41%	まあまあ良い 65件 32%	
普通 55件 27%	普通 28件 14%	
やや汚い 4件 2%	やや悪い 0件 0%	
大変汚い 0件 0%	非常に悪い 0件 0%	
202件 (未回答1件)	203件 (未回答0件)	
○総合満足度について		
(1)総合満足度	(2)今後も当施設を継続的に利用したいと思いますか。	
非常に高い 66件 33%	利用したい 201件 99.5%	
まあまあ高い 83件 41%	もう利用したくない 1件 0.5%	
普通 53件 26%	202件 (未回答1件)	
やや低い 0件 0%		
非常に低い 0件 0%		
202件 (未回答1件)		

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
メインアリーナ内が暗く感じるので、もう少し明るく出来ないか。	前回の電球交換から3年が経過し、電球の照度に低下が認められたため、千葉市と協議を行い、メインアリーナ競技エリア内の電球交換を行った。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括評価	B	所見	<p>本年度も引き続きナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（車いすバスケットボール）の指定を受け、NTC日本代表車いすバスケットボール合宿やジャパンパララグビー競技大会等の大会運営に協力し、障害者を対象とした卓球教室の開催を行い、パラスポーツ施設としての効用を發揮した施設運営を行った。</p> <p>またアルティéry千葉の公式戦では運営に積極的に協力し、見るスポーツとしては市民を対象とした観戦招待を行い、市民がプロスポーツに触れる機会の提供を行った。</p>
------	---	----	--

(2) 市による評価

総括評価	B	所見	<p>収支が赤字となってしまったが、環境的な要因（光熱費支出の増大、サブアリーナの利用休止）によるものであり、管理運営の面においては、昨年度に引き続き、アルティéry千葉やナショナルトレーニングセンター施設としての合宿受入れ調整を行ったほか、アルティéry千葉との共同事業の実施やパラスポーツ大会等の運営に協力し、市スポーツ施策と一体となったビジョン、ミッションに沿う運営体制が整えられていた。</p> <p>また、アルティéry千葉や大型イベントの開催日程の合間に、地域の利用を促進する誘致活動を行っており、施設を有効活用することができていたものと判断し、総括評価をBとした。</p>
------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

<p>ア 市の作成した年度評価案の妥当性について 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。</p> <p>イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について (ア) ☐ ジョン・ミッションに合った対象者からアンケートを取得することに努められたい。 (イ) 指定管理者の財務状況については、提出された財務書類等の資料に基づいた判断であることを前提として、現時点で事業継続が直ちに困難になると考えにくく、倒産・撤退のリスクはないと判断される。</p>
